

徹底した顧客目線による
揺るぎない信頼の確立



高品質で信頼される ステンレス配管製作専用工場の開設

同社ではプラント配管の製作において、鉄や亜鉛・アルミニウムのほかに錆びにくいステンレス材(SUS材)も使用している。しかし、鉄鋼材と同じ機械で配管を加工すると、混入が起り、もらい錆が起きてしまう。そこで、品質重視のために生産ラインを別に設け、既存顧客の満足度を高めながら新規顧客獲得を目指した。

取組の背景

顧客の潜在ニーズの掘り起こしにチャンスあり

プラント配管の製作では、業種に応じて鉄やアルミニウム、ステンレス、銅など、さまざまな材料を使用する。なかでも、耐食性・耐酸性・溶接性に優れ錆びにくいステンレス材(SUS材)を使用するケースが多い。しかし、錆びにくいステンレス材も、鉄や亜鉛、アルミニウムなどの金属によるコンタミ(異物混入)があると、局部電池反応が発生していずれ錆

びてしまい、精密なプラントでは非常に嫌う。同社では、鉄鋼材を使用した後は、機械装置や工具を洗浄してからステンレス材の加工を行っていたが、完全な除去は困難で、作業環境に浮遊する粉じんなどの影響も考えられていた。そこで、ステンレス材(SUS材)専用の配管加工工場を設置することを計画した。

原プラント工業株式会社 05

取組内容 異物混入を防ぐためにステンレス材専用の加工工場を設置

異種金属の混入を防止するために、ステンレス配管製作専用工場として、第3工場を設置。配管製造に必要な8つの機器装置を取得し、新たな生産ライン一式を設けた。

<切断機>

- ① エアープラズマ切断機…ステンレス材はガス切断すると熱変態を起こして材質がもろくなるため、プラズマ切断は必須。ガス切断に比べて切断速度は3倍。
- ② エアークンプレッサー…溶接機に圧縮空気を送る。配管の洗浄にも使用。
- ③ バンドソー…配管など鋼材を切断する。



<溶接機>

- ④ ポジショナー…配管を固定して、所定の回転数で回転させる回転治具機械。
- ⑤ ターニングロール…2軸独立回転式。長尺の配管の場合、これを使って回転させながら溶接する。
- ⑥ 直流パルスTIG溶接機…溶接する金属を選ばない。0.5~500Hzまで豊富なパルスモードが使用できる。
- ⑦ 半自動溶接機…溶接速度が早く、溶接強度も強い。マイコン制御でスタート電圧とワイヤ送付速度を自動調整することで、アークスタート特性が格段に向上。



<仕上げ>

- ⑧ コンプレッサー…配管内の洗浄に使用。

取組成果 徹底した品質への追求で競争優位性を確保

配管加工を行うラインが第1工場と第3工場の2カ所になったことで、品質を確保しながら生産能力を倍増することができた。本事業によって顧客の潜在的なニーズを掘り起こしたことで、同社が顧客から選ばれるための説明材料が増え、営業活動をしなくても日本全国からの工事案件の受注が着実に増えている。品質に徹底してこだわる

同社の姿勢を可視化した第3工場の設置は、社員の意識改革、ひいては会社全体の成長を後押しする一つのシンボルになった。また、材料によって加工する工場を専用化する合理的な製作は、不良率の低減(歩留まり向上)、切削工具等の長寿命化にも貢献するため、低コスト化にもつながった。

ADVICE

顧客の期待値を上回ることこそ 企業存続の生命線

本事業は、私自身がお客様側に出向して現場の管理者として日本全国を飛び回った15年間の経験に基づくものです。お客様の潜在ニーズを掘り起こし、徹底的に品質を追求する。そこに我々の存在意義があります。良いか悪いかはお客様が決めること。常にお客様の期待値を上回ることこそが、一番の営業力ではないかと考えています。中央会をはじめ動いてくださった人々の期待に応えたい。その情熱が今回の成果につながったのだと感じています。補助事業に取り組むタイミングも重要です。慌ててもいけないし、見逃してもいけない。後々きちんと回収できるように、前もってプランをしっかり練って応募されることをおすすめします。



代表取締役 原 英二

今後の展望 次のステップの信用につなげていくために

本事業により競争力・優位性が高まった。今後も顧客目線で企業としてのスキルを磨き、既存取引先との信頼関係を深めながら、新規獲得に努めていく。また、現状に満足することなく、日々進化を続ける機器へのリサーチを進め、従業員がより働きやすい環境を整えることも、企業

目標として掲げている。近年、SDGs達成に向けて環境保全に対する新しい価値観が生まれている。バイオマス発電もそのうちの一つ。新しいエネルギーの在り方について顧客と共に学びながら、時間と労力を惜しまず、信用によって実績を積み重ね、着実な成長につなげていく。

原プラント工業株式会社

〒746-0002 山口県周南市西千代田町1-29
TEL 0834-34-8031 / FAX 0834-34-8032
<https://www.haraplant.com>
業種 管工事業、機械器具設置業
資本金 300万円
従業員数 15名(令和5年12月)
2001年創業
代表取締役 原 英二



主として発電・ボイラー、化学プラントを対象に、配管・製缶の製作および現場施工、メンテナンス等を一貫して行う。常に顧客やエンドユーザーの立場になり、同じ方向を見ることで実現した高い品質は、同社のこだわりであり生命線。それを裏付けるのは、材料入荷から製品出荷までの徹底した品質管理にある。実力は全国の大手企業からの受注実績が証明している。ISO9001:2015認証取得。